

令和8年度奨学金情報一覧表（8月18日現在）

No.	名称	区分	利子	金額(月額)	対象学年	募集人数	主な要件等	返還期間	URL	校内ㄞ切	備考
1	NPO法人ディック遺児奨学会	給付	-	20,000円	全	全国で若干名	自然災害、事故や病気により親を亡くした者 （養子縁組や再婚により両親に扶養されている者は除く）	-	-	4月13日	
2	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	給付	-	45,000円	全	全国280名程度 (継続生含む)	ひとり親家庭	-	https://www.nitori-shougakuzaidan.com/application/#scholarship	-	・募集期間：4月20日まで ・個人で応募(学校経由なし)
3	公益財団法人 山口県ひとづくり財団	貸与	無	18,000～30,000円	全	-	①保護者等が山口県内に住居を有している者 ②向上心に富み、経済的理由により修学が困難な者 ③他団体等の貸与型の奨学生でない者	貸付期間の 3倍の期間内	https://hito21.jp/scholarship/	4月15日	
4	認定NPO法人J.POSH 奨学金まなび	給付	-	10,000円	全	全国で75名 (継続生含む)	①両親のどちらかを乳がんで亡くしている、または保護者が 現在乳がんで治療中の者 ②経済的な理由により修学またはその継続が困難な者	-	https://www.j-posh.com/activity/scholarship/requirement/	-	・募集期間：6月1日～7月10日 ・個人で応募(学校経由なし)
5	周南市奨学生	貸与	無	18,000円又は 24,000円	全	-	①保護者が周南市の住民基本台帳に記録されている人②他の奨学金制度の貸付け（給 付型の奨学金を除く）を受けていない人③向学心があり、人物、学業ともに優秀である人④貸付けが決定したときに連帯保証人が2人いる人⑤経済的理由により修学が困 難である人	貸付期間の 2倍の期間内	https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/55/97608.html	5月22日	
		給付	-	10,000円			上記を申請した人で、経済的理由により著しく修学が困難な人	-			
6	一般財団法人 日本国土開発未来研究財団	給付	-	20,000円	1年	高等専門学校生、大 学生との合計で 全国で 約15名	人物、学業ともに優秀で経済的理由により修学が困難であると認められる者	-	https://www.idc-miraizaidan.or.jp/guide/shougakukin.html	4月24日	
7	独立行政法人 日本学生支援機構 奨学金予約申し込み	貸与	一種無 二種有	要相談	3年生の 進学予定者	-	大学等進学者 1回目ㄞ切:5/15、2回目ㄞ切:6/16、3回目ㄞ切:7/10 予備回ㄞ切:10/2	要相談	https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html	主な要件 に記載	大学等に進学する者の 奨学金の予約申し込みです
		給付	-								
8	公益財団法人 交通遺児育英会（高等学校・高等専門学校奨学生・在学応募）	貸与 （一部 給付）	無	20,000～ 40,000円	全	全国で 400名	保護者等が道路における交通事故で死亡または重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒	最長20年	https://www.kotsuiji.com	1月15日	
9	公益財団法人 交通遺児育英会（大学・短期大学奨学生・予約応募）	貸与 （一部 給付）	無	40,000～ 60,000円	3年生の 大学・短大 進学予定者	全国で 300名	保護者等が道路における交通事故で死亡または重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒	最長20年	https://www.kotsuiji.com	一次 8月3日 二次 1月15日	大学・短期大学に進学する者の 奨学金の予約申し込みです
10	公益財団法人 朝鮮奨学会	給付	-	10,000円	全	-	①韓国人・朝鮮人学生（特別永住者証明書・在留カードの国籍表示が韓国または朝鮮）②成績優良(原則、前学年度の評定平均値3.0以上)であり、学費の支弁が困難な者	-	https://www.korean-s-f.or.jp	4月17日	
11	一般財団法人 あしなが育英会奨学金 高校奨学金	給付	-	30,000円	全	全国で 800名程度	保護者が病気、災害、自死により死亡、または保護者が1級～5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている子ども	-	https://www.ashinaga.org/scholarship/	4月24日	
12	一般財団法人 あしなが育英会奨学金 大学奨学生予約募集	貸与	無	40,000～ 50,000円	3年生の 進学予定者	全国で 400名程度	保護者が病気、災害、自死により死亡、または保護者が1級～5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている子ども	最長20年	https://www.ashinaga.org/scholarship/	一次 6月5日 二次 9月4日	大学・短期大学に進学する者の 奨学金の予約申し込みです
13	一般財団法人 あしなが育英会奨学金 専修・各種学校奨学生予約募集	貸与	無	40,000円	3年生の 進学予定者	全国で 100名程度	保護者が病気、災害、自死により死亡、または保護者が1級～5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている子ども	最長20年	https://www.ashinaga.org/scholarship/	6月5日	専修・各種学校に進学する者の 奨学金の予約申し込みです
14	公益財団法人 日本教育公務員弘済会 山口支部 大学給付奨学生（予約型）	給付	-	30,000円	3年生の 進学予定者	県で4名	・家庭の事情により学費支弁困難かつ修学意欲に富むもの ・評定平均値が4.0以上	-	https://www.nikkyoko.or.jp/updata/shibu/yamaguchi/dl/1805/20260318_3	7月10日	大学に進学する者の 奨学金の予約申し込みです
15	公益財団法人 加藤山崎奨学金	給付	-	50,000円 (1回限り)	2年生	小・中・高合計で 全国で約250名	・前年度の評定平均値が4.3以上	-	https://www.kyef.or.jp/	6月12日	採用の場合は、他団体との奨学金との併用はできません。
16	公益財団法人 加藤山崎修学支援金	給付	-	50,000円～ 100,000円程度 (年額)	全	小・中・高合計で 全国で約200名	・前年度の評定平均値が2.7以上 ・世帯の年間所得200万円未満が目安	-	https://www.kyef.or.jp/	6月12日	採用の場合は、他団体との奨学金との併用はできません。

No.	名称	区分	利子	金額(月額)	対象学年	募集人数	主な要件等	返還期間	URL	校内〆切	備考
17	公益財団法人 ゴールドリボン・ネットワーク はばたけ ゴールドリボン奨学金	給付	-	40,000円	3年生の 進学予定者	全国で 25名程度	・小児がん経験者で進学予定者 ・所得制限あり	-	https://www.goldribbon.jp/	10月1日	
18	公益財団法人 山口県ひとづくり財団	貸与	県外転出の際 は有	63,000～72,000円 入学一時金300,000円	3年生の 進学予定者	-	・保護者等が山口県内に住所を有し、入学生・短大及び県内在学期間が2年以上の専修学校へ進学し、経済的に修学が困難な者 ・大学等を卒業後に継続して5年以上山口県内に定住する者	貸与期間の4倍 または20年 の長い方の期間	https://hito21.jp/scholarship/	9月3日	大学等に進学する者の奨学金の予約申し込みです。採用の場合は、他団体の貸与型奨学金との併用はできません。
19	公益財団法人 教育支援グローバル基金 ビョンドトゥモロージャパン未来スカラシップ2027奨学金	給付	-	年間500,000円 (1年間のみ)	3年生の 進学予定者	-	・親が死亡、ひとり親家庭、施設や里親家庭で生活、生活保護受給世帯のいずれか・年間プログラムに参加意志があり、2027年3月プログラムへは参加確約できる者・インターネット環境を準備できる者	-	https://beyond-tomorrow.org/	9月18日	2次審査はグループ面接有
20	公益財団法人 山田進太郎 D&I財団 STEM(理系)女子奨学助成金	給付	-	100,000円	1,2年女子(性 自認女性含む)	全国で500名 抽選制	・理系の大学進学等を考えている1,2年女子生徒 (検討中の者も応募は可能)	-	https://www.shinfdn.org/	-	・募集期間：9月30日(12:00) ・個人で応募.(学校経由なし)
21	公益財団法人 PHOENIX 奨学金	給付	-	年間240,000円	全	全国で50名	・経済的支援を必要、品行方正、前年度の子業成績証明書を提出できる者・生計維持者の課税証明書に記載された合計所得金額の合計350万円以下・他の奨学金の給付との併用は不可	-	https://www.phoenixfound.or.jp/	9月10日	
22	公益社団法人 日本フィランソロピー協会 東京海上日動あんしん生命奨学金	給付	-	年間300,000円	3年生の 進学予定者	全国で30名	疫病により保護者を失った遺児で、高等学校から大学等への進学希望があり、経済的理由により援助を必要とする者	-	https://www.philanthropy.or.jp/project/anshin/	10月16日	